

会社案内

理 念

■理 念

慈愛と感謝の心を持ち、「いつくしみ」を実現します

■サービスコンセプト

藤田の根底に流れるもの それは「いつくしみ」の精神です

い たわり社会	…【他者への愛】
つ よい心身(からだ)	…【人間スタンス確立】
く つろぎ生活(ライフ)	…【「私」への愛】
し ぜんを護る(まもる)	…【環境への愛】
み らいを創造(つくろう)	…【未来志向】

理 念 ～メッセージ～

■企業は自分の事だけを考えてはいけない



企業は自分の事だけを考えてはいけない。また自分のことだけを考えて仕事をするようではいけません。常にみんなに助け助けられ生きているのだと思います。

私は昭和24年に生まれ、幼い頃(生後8ヶ月)に小児麻痺を患い、今も足が不自由ですが、両親や周りの人たちに助けられ、生きてきたと実感しています。だからこそ強い心と体も目指したいと思うのです。

『「私」への愛』～くつろぎ生活(ライフ)を理念に入れたのも理由があります。いつもギリギリの心の状態ではなく、くつろいだ状態を持つことは非常に大切な

ことです。そういう状態を持つことを意識しなければ、くつろぐことができないというのも、今の日本の現状かもしれません。心がゆったりとすれば、自分と向き合うことも大切にしますし、そこから自分を巻き込む環境と向き合うこともできると思うのです。

■環境問題には深く取り組んでいきたい

そして会社として一番大切にしたいのは「自然を護る」、つまり環境への愛です。

私は薬学(名城大学大学院医療品分析学修士課程)の出身で、当時は光を当てると物質がどのように変化するかという実験もしていました。

そのせいか、昔から環境問題については危惧していたのです。

世界中のお金を自分のところにかき集めたところで、人が住めない空気や水に汚染されてしまったら、生きてお金を使うこともできない。

「企業活動と環境問題は相反するから、難しいのではないですか」という質問をよく受けますが、私は相反するという考えがおかしいとすら思います。企業が地球を汚すことでしか儲けられないのであれば、いずれは自らの首を締めていくのです。

だから環境問題については深く取り組んでいきたいのです



休憩室には環境の本が並んでいる



そして、他人・心身・自分・環境を愛した上で、未来を創造していくことが、私たち藤田商店の存在意義だと思っています。

代表取締役 藤田和夫

会社概要

社名 株式会社 藤田商店

所在地 〒500-8742 岐阜県岐阜市西川手5丁目66番地
TEL.058-278-1311(代) FAX.058-273-8019(代)

創業 昭和21年 3月(岐阜市加納本町1丁目10番地 和傘製造業)

設立 昭和23年 12月(美濃和傘有限会社)

代表 代表取締役 藤田 和夫

資本金 9,600万円

営業所 岐阜支店 〒500-8742 岐阜県岐阜市西川手5丁目66番地
TEL.058-278-1311(代) FAX.058-273-8019(代)

東京支店 〒111-0051 東京都台東区蔵前4-31-10 蔵前オアシスビル8階
TEL.03-5833-3761(代) FAX.03-5833-3760(代)

広島支店 〒730-0802 広島県広島市中区本川町2丁目2-9
TEL.082-235-1201(代) FAX.082-235-1218(代)

福岡支店 〒811-2207 福岡県粕屋郡志免町南里4丁目2番1号
TEL.092-935-2221(代) FAX.092-935-2279(代)

事業内容 プレミアム・記念品・贈答用品の企画提案ならびに販売

藤田商店の存在意義

「このお客様にはいつもお世話になっているから何かしたいなあ……。」

「今月はあいつの誕生日だ。何か買ってあげたいなあ……。」

「言葉でありがとうというのは照れくさい。何かプレゼントしよう……。」

「自社の新商品の良さをみんなに知っていただきたい。何か良い方法はないだろうか……。」

ギフトの歴史をひも解くと、隣人への思いやりと神仏への感謝の気持ちが、
原動になっていることがわかります。
身内や友人の子供の成長を祝い、
またいつも助けられていることに感謝する気持ちを込めて
贈りものをしてきたのです。



これは私たちの理念である「慈愛と感謝の気持ちをもつ」事に通じるものがあります。
私たちは結果的に商品を買いますが、
私たちのお客様が、その先のお客様の喜ぶ顔を見るために、
私たちに商品を探して欲しいと依頼されることを、決して忘れてはいけないと思うのです。



顧客ニーズを満たすとよく言われていますが、
私たちは「お客様の役に立つ」企業であり続けること、
今よりもっと役に立つ企業になることが、いわゆる顧客ニーズを満たすことだと考えています。
そのために、サービスコンセプトである「いつくしみ」の目線で商品を選定し、開発し、
お勧めしていきたいのです。
営業や商品開発のスタッフだけでなく、経理や商品管理・システムのスタッフ含め、
各職種に就いている、全スタッフが「いつくしみ」の目線で物事を捉えることができたとき、
藤田商店がギフトコンサルタント、もしくはギフトアドバイザーとして
世界の第一線で活躍できると思うのです。